

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (1/7)

認定番号: 0166-1212, サービス名称: POSAシステム, 事業者名称: 一般社団法人日本公園緑地協会

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
1	開示情報の時点	開示情報の日付	開示情報の年月日(西暦)	必須	2016/10/27
- 事業所・事業					
2	事業所等の概要	事業者名	事業者の正式名称(商号)	必須	一般社団法人日本公園緑地協会
3		設立年・事業年数	事業者の設立年(西暦)	必須	1967年
			設立後の事業年数(1年に満たない場合は月数)		49年
4		事業所	事業者の本店住所・郵便番号	事業所数(国内、国外)	必須
	事業所の所在地		国内:2ヶ所		
	主な事業所の所在地		東京:1カ所、大阪:1ヶ所		
5	事業の概要	主な事業の概要	事業者の主要な事業の概要(ASP・SaaS以外も含む) <100字以内で記述>	必須	公園、緑地、運動場、墓園、庭園、遊園地等(総称として公園緑地)に関する調査、研究、計画及び設計を主な事業としております。
- 人材					
6	経営者	代表者	代表者氏名	必須	会長(代表理事) 富田祐次
			代表者写真	選択	記述無し(*)
			代表者年齢		記述有り(*)
			代表者経歴(学歴、業務履歴、資格等)		記述無し(*)
7	役員	役員数	選択	記述有り(*)	
		役員氏名及び役職名		記述有り(*)	
8	従業員	従業員数	正社員数(単独ベース)	選択	記述有り(*)
- 財務状況					
9	財務データ	売上高	事業者全体の売上高(単独ベース)(単位:円)	必須	¥360,498,548(平成28年3月期の事業収益)
10		経常利益	事業者全体の経常利益額(単独ベース)(単位:円)	選択	記述無し(*)
11		資本金	事業者全体の資本金(単独ベース)(単位:円)	必須	¥663,425,908(平成26年3月期の一般正味財産)
12		自己資本比率	事業者全体の自己資本の比率(単独ベース)(単位:%)	選択	記述無し(*)
13		キャッシュフロー対有利子負債比率	事業者全体のキャッシュフロー対有利子負債比率(単独ベース)(単位:%)	選択	記述無し(*)
14		インタレスト・カバレッジ・レシオ	事業者全体のインタレスト・カバレッジ・レシオ(単独ベース)(単位:%)	選択	記述無し(*)
15	財務信頼性	上場の有無	株式上場の有無と、上場の場合は市場名	選択	記述無し(*)
16		財務監査・財務データの状況	該当する財務監査・財務データの状況を、以下より選択する。 ①会計監査人による会計監査、②会計参与による監査、③中小企業会計によるチェックリストに基づく財務データ、④いずれでもない	選択	記述無し(*)
17		決算公告	決算公告の実施の有無	選択	記述有り(*)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は(一財)マルチメディア振興センターから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (2/7)

認定番号: 0166-1212, サービス名称: POSAシステム, 事業者名称: 一般社団法人日本公園緑地協会

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
- 資本関係・取引関係					
18	資本関係	株主構成	大株主の名称(上位5株主程度)、及び各々の株式保有比率	選択	記述無し(*)
19	取引関係	大口取引先	大口取引先の名称	選択	記述無し(*)
20		主要取引金融機関	主要取引金融機関の名称	選択	記述無し(*)
21		所属団体	所属している業界団体、経済団体等の名称	選択	記述無し(*)
- コンプライアンス					
22	組織体制	コンプライアンス担当役員	コンプライアンス担当の役員氏名	選択	記述有り(*)
23		専担の部署・会議体	コンプライアンスを担当する社内の部署・会議体の有無と、存在する場合は社内の部署名・会議名	選択	記述有り(*)
24	文書類	情報セキュリティに関する規程等の整備	情報セキュリティに関する基本方針・規程・マニュアル等文書類の名称	必須○	情報セキュリティ規程、コンプライアンス規程、ASP・SaaS運用細則にて規定しております。
			上記の文書類の経営陣による承認の有無		経営陣により承認されております。
25		勧誘・販売に関する規程等の整備	勧誘・販売に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、文書類がある場合はそれらの文書名	選択	記述無し(*)
			上記の文書類の経営陣による承認の有無		記述無し(*)
26	ASP・SaaSの苦情対応に関する規程等の整備	ASP・SaaSの苦情処理に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、文書類がある場合はそれらの文書名	必須	ASP・SaaS運用細則にて規定しております。	
		上記の文書類の経営陣による承認の有無		経営陣により承認されております。	
- サービス基本特性					
27	サービス内容	サービス名称	申請したASP・SaaSのサービス名称	必須	POSAシステム
28		サービス開始時期	申請したASP・SaaSのサービス開始年月日(西暦)	必須	2010/4/1
			サービス開始から申請時までの間の大きなリニューアル等実施の有無と、行われた場合はリニューアル年月日(西暦)		半年に1回、バージョンアップ(マイナーバージョンアップを含め)を実施しております。 なお、最終のメジャーバージョンアップは2016/04/19です。
29		サービスの基本タイプ	アプリケーションサービス、ネットワーク基盤サービス、ASP基盤サービス、その他サービスの4つの中から該当タイプを選択	必須	アプリケーションサービス
30		サービスの内容・範囲	申請したASP・SaaSのサービスの内容・特徴 <500字以内で記述>	必須	「POSAシステム」はインターネット型(SaaS型)の公園管理情報マネジメントシステムとして、現場で日々重ねられていく補修・改築等の「維持管理情報」や利用者からの意見への対応処理等の「運営管理情報」と公園施設管理台帳の「公園施設情報」をワンシステムに一元化することで、日々の管理業務における意思決定支援ツールとしてのシステムであり、さらに公園管理に携わる人すべて(行政職員や指定管理者、管理委託先、愛護会などの地域コミュニティなど)を繋ぐ情報共有システムです。
	他の事業者との間でサービス連携を行っていることの有無と、ある場合はその内容 <前記述と合わせて500字以内で記述>		無し		
31	サービスのカスタマイズ範囲	アプリケーションのカスタマイズの範囲(契約内容に依存する場合はその旨記述) <200字以内で記述>	必須	各機能の入力項目・アクセス権限をユーザが容易にカスタマイズすることが可能です。システムプログラムのカスタマイズは要望により別途個別契約により対応しております。	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は(一財)マルチメディア振興センターから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (3/7)

認定番号: 0166-1212, サービス名称: POSAシステム, 事業者名称: 一般社団法人日本公園緑地協会

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
32		サービス(事業)変更・終了時の事前告知	必須○	3ヶ月前
		告知方法		協会ホームページ、メール、文書などにより告知致します。
33	サービスの 変更・ 終了	サービス(事業)変更・終了後の対応・代替措置	必須	有り: 当協会によるサービス運営が困難な場合は株式会社公園マネジメント研究所にて運営を行うことになっております。
		基本方針に沿った具体的なユーザへの対応策(代替サービスの紹介等)の有無と、対応策がある場合はその概略		有り: ユーザや利用環境に負担を掛けないことを基本に、当協会と株式会社公園マネジメント研究所との間でシステムの移行作業を実施致します。またユーザには上記対応に伴う、移行支援を行います。
		契約終了時の情報資産(ユーザデータ等)の返却責任の有無		有り: 公園管理情報マネジメントシステム利用契約書の第13条に「提供を受けた資料などの全てを契約終了後速やかに契約者に返渡し、受信したデータは当協会の責任で完全に消去するものとする。」といった内容を規定しております。
34		サービス(事業)変更・終了に係る問合せ先	必須○	有り: 窓口の名称: お問い合わせ窓口 電話によるお問い合わせ: 平日10:00~17:00(土日祝を除く) メールによるお問い合わせ: 24時間受付
35		課金方法	必須	無し
		従量部分の課金方法		対象公園数およびアクセスユーザ数に応じ段階的に課金
36	サービスの 料金	料金体系	必須	個別の見積もりになります。(導入時作業の内容による)
		初期費用額		個別の見積もりになります。(対象公園数及びアクセスユーザ数による)
		月額利用額		無し
37		解約時ペナルティ	必須	有り: 公園管理情報マネジメントシステム利用契約書の第11条に「本契約の解約・解除があった時点において未払いの利用料がある場合は当協会が定める期日までに支払うものとする。」また契約者が本サービスに支障を及ぼす行為を行った場合は「解約・解除の効力が発生した日から契約満了時までの期間に対応する利用料相当額を支払うものとする。」といった内容を規定しております。
38		利用者からの解約事前受付期限	必須	有り: 3ヶ月前
39		サービス稼働設定値	必須	2015年10月1日~2016年9月30日の1年間におけるサービス稼働率は100.000%となっております。
		申請したサービスが該当する「情報セキュリティ対策ガイドライン」におけるサービス種別のパターン番号と稼働率の対策参照値		パターン2 対策参照値99.0%以上
		サービス停止の事故歴		事前告知の無いサービス停止はありませんでした。
40	サービスの パフォーマンス の管理	機器、ソフトウェア等のシステム障害によるサービス応答速度の低下等の検知方法(検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の検知方法)	選択	記述有り(*)
		サービス応答速度等のサービスパフォーマンスの正常性の把握方法(検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の把握方法)		記述有り(*)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は(一財)マルチメディア振興センターから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (4/7)

認定番号: 0166-1212, サービス名称: POSAシステム, 事業者名称: 一般社団法人日本公園緑地協会

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
41	サービス品質	サービスパフォーマンスの増強	選択	記述無し(*)	
42		認証取得・監査実施	選択	記述有り(*)	
43		個人情報の取扱い	必須	お客様から収集した個人情報については、本サービスをご提供する用途(契約、システム設定、サポートなど)に対してのみ利用することを同意書を用いて明示しております。	
44		脆弱性診断	診断の対象(アプリケーション、OS、ハードウェア等)	選択	記述有り(*)
			診断の頻度、診断の結果から対策が必要となった部分に対する対応状況(対象ごとに)		記述有り(*)
45		バックアップ対策	バックアップ実施インターバル	必須	週1回(日曜日)のフルバックアップを実施しております。なお、残りの6日については差分バックアップを行っております。
			世代バックアップ(何世代前までかを記述)	必須	5世代前までバックアップデータの保管を行っております。
46		バックアップ管理	バックアップ確認のインターバル	選択	記述有り(*)
47		受賞・表彰歴	ASP・SaaSに関連する各種アワード等の受賞歴	選択	記述有り(*)
48		SLA(サービスレベル・アグリーメント)	本審査基準に含まれる開示項目がSLAとして契約書に添付されるか否か	必須	添付されません。
49	サービス利用量	利用者数	選択	記述有り(*)	
50		代理店数	選択	記述有り(*)	
- アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ等					
51	内容	サービスを実現する主要ソフトウェア	必須	POSAシステム	
		主要ソフトウェアの概要	必須	POSAシステムは、公園管理の現場で日々重ねられていく補修や改築等の維持管理情報・苦情処理等の運営管理情報と公園台帳の公園施設情報を一元化し、公園管理に関わる人たちに常に最新情報を共有化するためのインターネット型(SaaS型)の公園管理情報マネジメントシステムです。	
52	主要ソフトウェアの提供事業者	提供事業者の名称	必須	一般社団法人日本公園緑地協会(申請者に同じ)	
53	連携・拡張性	他システム等との連携方法	選択	標準的なAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の名称 記述有り(*)	
		標準的でないAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の公表の可否		記述有り(*)	
54	死活監視(ソフトウェア、機器)	死活監視の対象(アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ、情報セキュリティ対策機器、通信機器)ごとの監視インターバル	必須○	15分に1回間隔で死活監視を行っております。	
		障害時の利用者への通知時間		障害を検知後、速やかにサービス利用企業の担当者に通知致します。 ・営業時間中の障害発生については60分以内 ・上記以外の時間帯については翌営業日の営業開始60分以内	
55	障害監視(ソフトウェア、機器)	障害監視の有無	必須	有り:ソフトウェアに関してはアラーム検知により障害監視を行っております。但し、機器についてはAmazon社のAmazon Web Servicesを利用しており、当該項目に関する情報が非公開のため、特定不可となっております。	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は(一財)マルチメディア振興センターから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (5/7)

認定番号: 0166-1212, サービス名称: POSAシステム, 事業者名称: 一般社団法人日本公園緑地協会

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
56	セキュリティ	時刻同期	必須	NTPを利用した同期を行っております。
57		ウイルスチェック	必須○	当サービスのシステムに関する各種機材はウイルス対策ソフトウェアで保護されております。パターンファイルについては提供ベンダーのリリースに合わせて更新を行っております。
58		記録(ログ等)	必須○	アクセス・アプリケーション・システムのそれぞれのログを取得しており、保存期間は1年間としております。
59		セキュリティパッチ管理	必須○	ベンダーリリース時にパッチ情報を確認し、該当する場合はテストサーバでの動作検証を経た後に運用サーバに適用を行っております。
- ネットワーク				
60	回線	推奨回線 専用線(VPNを含む)、インターネット等の回線の種類	必須	インターネット回線
			必須	お客様が利用する回線については、当サービスの責任範囲外となっております。
61		推奨帯域	必須	無し: 但し、ADSL回線以上の回線速度であれば快適に利用することが可能です。
62	推奨端末	パソコン、携帯電話等の端末の種類、OS等	必須	プラットフォームとしてWindows Vista、Windows 7、Windows 8を推奨しております。
		利用するブラウザの種類	必須	Internet Explorer 8~Internet Explorer 11での利用が可能です。
63	セキュリティ	ファイアウォール設置等	必須○	有り: 本サービスに係るネットワークにファイアウォールを設置しております。
64		不正侵入検知	必須	無し
65		ネットワーク監視	選択	記述有り(*)
66		ID・パスワードの運用管理	必須○	有り: ASP・SaaS運用細則にて規定しております。
67		ユーザ認証	必須○	ユーザID・パスワードによる認証を行っております。
68		管理者認証	必須○	有り: ASP・SaaS運用細則にて規定しております。
69		なりすまし対策(事業者サイド)	必須	有り: サーバ証明書を取得し、SSLを利用したアクセス方式を導入しております。
70	その他セキュリティ対策	選択	記述有り(*)	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は(一財)マルチメディア振興センターから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (6/7)

認定番号: 0166-1212, サービス名称: POSAシステム, 事業者名称: 一般社団法人日本公園緑地協会

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
- ハウジング(サーバ設置場所)					
71	施設建築物	建物形態	データセンター専用建物か否か	必須	データセンター専用建物
72		所在地	国名、(日本の場合は地域ブロック名(例: 関東、東北))	必須	日本国(関東)
73		耐震・免震構造	耐震数値	免震構造や制震構造の有無	必須
	Amazon社のAmazon Web Servicesを利用しており、当該項目に関する情報が非公開のため、特定不可となっております。				
74	非常用電源設備	無停電電源	無停電電源装置(UPS)の有無と、UPSがある場合は電力供給時間	必須	有り: 但し、電力供給時間についてはAmazon社のAmazon Web Servicesを利用しており、当該項目に関する情報が非公開のため、特定不可となっております。
75		給電ルート	別の変電所を経由した給電ルート(系統)で2ルート以上が確保されているか否か(自家発電機、UPSを除く)	必須	Amazon社のAmazon Web Servicesを利用しており、当該項目に関する情報が非公開のため、特定不可となっております。
76		非常用電源	非常用電源(自家発電機)の有無と、非常用電源がある場合は連続稼働時間の数値	必須	有り: 但し、連続稼働時間についてはAmazon社のAmazon Web Servicesを利用しており、当該項目に関する情報が非公開のため、特定不可となっております。
77	消火設備	サーバールーム内消火設備	自動消火設備の有無と、ある場合はガス系消火設備か否か	必須	有り: ガス系消火設備が導入されております。
78		火災感知・報知システム	火災検知システムの有無	必須	有り
79	避雷対策設備	直撃雷対策	直撃雷対策の有無	必須	有り
80		誘導雷対策	誘導雷対策の有無と、対策がある場合は最大対応電圧の数値	必須	有り: 但し、最大対応電圧についてはAmazon社のAmazon Web Servicesを利用しており、当該項目に関する情報が非公開のため、特定不可となっております。
81	空調設備	十分な空調設備	空調設備(床吹き上げ空調、コンピュータ専用個別空調等)の内容	選択	記述有り(*)
82	セキュリティ	入退館管理等	入退室記録の有無と、入退室記録がある場合はその保存期間	必須	有り: 但し、保存期間についてはAmazon社のAmazon Web Servicesを利用しており、当該項目に関する情報が非公開のため、特定不可となっております。
			監視カメラの有無と、カメラがある場合は監視カメラ稼働時間、監視カメラの監視範囲、映像の保存期間		有り: 24時間稼働。但し、監視範囲ならびに保存期間についてはAmazon社のAmazon Web Servicesを利用しており、当該項目に関する情報が非公開のため、特定不可となっております。
			個人認証システムの有無		有り: 2要素での認証が実施されております。
83	媒体の保管	紙、磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無	保管管理手順書の有無	必須	Amazon社のAmazon Web Servicesを利用しており、当該項目に関する情報が非公開のため、特定不可となっております。
		Amazon社のAmazon Web Servicesを利用しており、当該項目に関する情報が非公開のため、特定不可となっております。			
84	その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(破壊侵入防止対策、防犯監視対策等)	選択	記述有り(*)	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は(一財)マルチメディア振興センターから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (7/7)

認定番号: 0166-1212, サービス名称: POSAシステム, 事業者名称: 一般社団法人日本公園緑地協会

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
- サービスサポート				
85	連絡先	申請者の電話/FAX、Web、電子メール等の連絡先	必須○	お問い合わせ電話番号: 06-6942-7666 お問い合わせメールアドレス: posa.support@posa.or.jp
		代理店連絡先の有無と、ある場合は代理店名称、代理店の本店の所在地と連絡先		無し
86	営業日・時間	営業曜日、営業時間(受付時間)	必須	電話によるお問い合わせ: 平日10:00~17:00(土日祝を除く) メールによるお問い合わせ: 24時間受付
		メンテナンス実施時間		無し: 但し、必要な場合は前項の電話によるお問い合わせ時間外に実施致します。
87	サポート対応	サービスサポートの稼働率の実績値(単位: %)	選択	記述有り(*)
		放棄率の実績値(単位: %)		記述有り(*)
		応答時間遵守率の実績値(単位: %)		記述有り(*)
		基準時間完了率の実績値(単位: %)		記述有り(*)
88	サポート範囲・手段	サポート範囲	必須	POSAシステムに関する操作方法ならびに障害対応をサポート範囲としております。
		サポート手段(電話、電子メールの返信等)		電話ならびにメールにより、サポートを提供致します。
89	サービスダウンしない仕組み	サービスが停止しない仕組み(冗長化、負荷分散等)	必須	Amazon社のAmazon Web Servicesを利用して、冗長化ならびに負荷分散システムを導入しております。
90	事故発生時の責任と補償範囲	ASP・SaaS事業者の事故責任の範囲と補償範囲が記述された文書の有無、有る場合はその文書名称	必須	有り: 公園管理情報マネジメントシステム利用契約書
91	サービス通知・報告	利用者への告知時期 (1か月前、3か月前、6か月前、12か月前等の単位で記述)	必須○	1ヶ月以上前に告知致します。
		告知方法		メールならびにPOSAシステムのサポート情報ページにて告知致します。
		記述よりも短い告知時期での緊急メンテナンスの有無		有り: 但し、セキュリティインシデントなどに対する緊急性の高いメンテナンスが必要な場合に限りです。
92	障害・災害発生時の通知	障害発生時通知の有無	必須○	有り: メールならびにPOSAシステムのサポート情報ページにて告知致します。
93	定期報告	利用者への定期報告の有無 (アプリケーション、サーバ、プラットフォーム、その他機器の監視結果、サービス稼働率、SLAの実施結果等)	必須	無し

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は(一財)マルチメディア振興センターから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。